

ニッポンハナダカバチ

Bembix niponica

兵庫県：C

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長20～23mm程度。体色は黒色で、腹部に黄白色の帯状の斑紋を有する。翅は透明。海岸などの砂地に生息し、ハナアブ類やニクバエ類などの双翅目昆虫を狩る。成虫は夏季に見られる。



写真提供：内藤親彦

国内分布

北海道、本州、四国、九州、屋久島

県内分布記録

豊岡市、香美町、洲本市、南あわじ市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○

特記事項

県内では、山陰側の海浜4箇所と淡路島の3箇所で近年の記録がある。

保護上の留意点

良好な海浜環境の保全が重要